

<b>■After</b> 建築名称 下段:英語名		SHARE GREEN MINAMI AOYAMA			
				<a href="#">施設URL</a>	
建築用途		大分類 商業施設、事務所	小分類 カフェ、物販、オフィス		
設計者		企画・監修 NTT都市開発。設計:リアルゲイト トランジットジェネラルオフィス(デザインディレクション)		設計事務所	
所在地		東京都港区南青山1-12-32 他		<a href="#">Google Map</a>	
改修年		2018年	元建築の竣工年		
建築規模 構造・階数・面積		カフェ棟:建築面積 452.17㎡、延床面積 498.07㎡ ショップ棟:建築面積 178.70㎡、延床面積 167.05㎡		After 緑豊かな広場の先に倉庫を改造したカフェ棟(左)とショップ棟(右)を見る。	
掲載書誌		新建築 2019年1月号			
賞・選定				撮影者 提供者 提供:NTT都市開発	
主な関連法規、条例、助成金等		都市計画上の指定(用途地域、都市計画公園、緑地)			
関連組織等				概要 after 青山公園や青山霊園の緑と連続する芝生広場を中心に、物流倉庫をカフェ、ショップ、オフィスにリノベーションした複合施設	
資料等				資料のURL	
<b>■Before</b> 建築名称		倉庫		概要 before 青山公園に隣接する約9,400㎡の敷地。都市計画上の指定により大規模な開発に制限があり、モデルルーム用地や倉庫として活用されていた。	
建築用途		大分類 収蔵施設	小分類 倉庫		
<b>■写真</b> Before リノベーション前の倉庫外観		After 既存の床、鉄骨を現わし、倉庫感を活かしたデザインとグリーンで構成したカフェ棟。	After ショップ棟。施設のテーマの緑に合わせ、右は花、左は観葉植物の店。		
					
撮影者 提供者 提供:NTT都市開発		撮影者 提供者 撮影:桐原武志 2026年		撮影者 提供者 撮影:桐原武志 2026年	
<b>■関連タグ/リノベーションキーワード</b>		用途変更、痕跡、倉庫感、都会の緑			
<b>■リノベーション内容</b>		青山一丁目と乃木坂の中間に位置する都心の一等地で、青山公園と青山墓地に隣接し緑豊かな立地でありながら、都市計画上の指定(用途地域、都市計画公園、緑地)により、大規模な開発には規制があるため、モデルルームや倉庫として活用されていたが、将来の有効活用を目指した一定期間の暫定活用として計画された。 ・緑を活かす・都心における「緑」の体感をコンセプトとし、再開発にみられる高層ビルに囲まれた緑の広場ではなく、中央の広場の周囲は既存の低層の倉庫を活かしたカフェ、グリーンショップ、オフィス、テントで覆われたSYMBOLIC GARDENを配し、開放感がある芝生広場を中心に多様な人々が緑をシェアすることで集まる施設として計画されている。 ・倉庫感を活かす・倉庫が持つ自由な空間を活かすため、カフェ棟は屋根下地や鉄骨の柱・梁はむき出しのままとし床も既存の床に塗装(アクアファースト)程度の仕上げとしている。素材も鉄や木等経年変化を楽しめる素材が使われている。新築時が一番価値高い建物ではなく、時間の経緯に価値を見つける空間となっている。オフィス棟は1階の床と天井を剥がし、入居者の意思で空間を作ることを狙っている。			
<b>■備考</b>					
<b>■作成者</b> 氏名/所属		桐原武志 Free/JIA再生部会		作成協力者 NTT都市開発	整理番号 No 239